



地方創生の取組について



湖南省きらめき・ときめき・元気創生 総合戦略 <概要>

《対象期間》

(第1期) 平成27年度(2015年度)～ 令和2年度(2020年度)の6年間

(第2期) 令和3年度(2021年度)～ 令和7年度(2025年度)の5年間

※ 第二次湖南省総合計画後期基本計画の第7章重点プロジェクトに位置付け

《策定の背景》

まち・ひと・しごと創生法(平成26年(2014年)法律第136号)制定

国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会を形成すること、地域社会を担う個性豊かで多様な人材について、確保を図ることおよび地域における魅力ある多様な就業の機会を創出することの一体的な推進を図る。



《本市の位置づけ》

○総合戦略は、本市の自主性・主体性を発揮しながら、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する

○人口ビジョンの活用など客観的な分析に基づいて本市の課題を把握・整理し、その解消に向けて、一定のまとまりの政策分野ごとに戦略の基本目的や具体的な施策などを設定

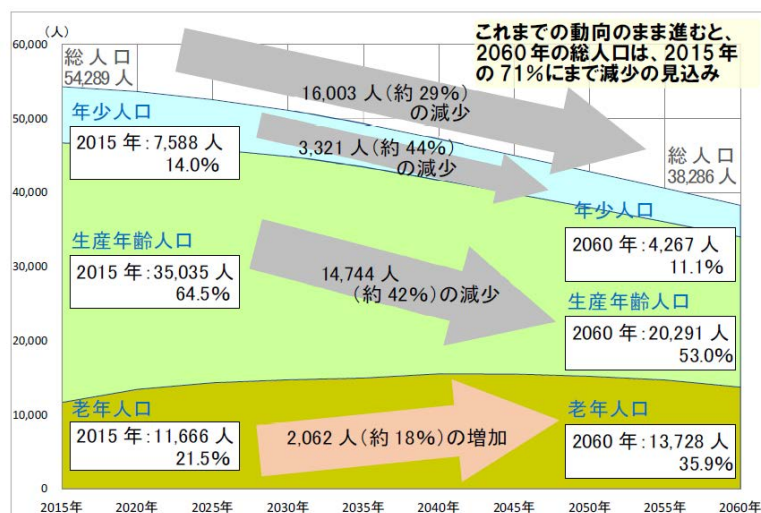
《人口推計（国勢調査人口）》

総合戦略の政策効果：人口減少に歯止めをかける

約1.6万人 → 約7,400人

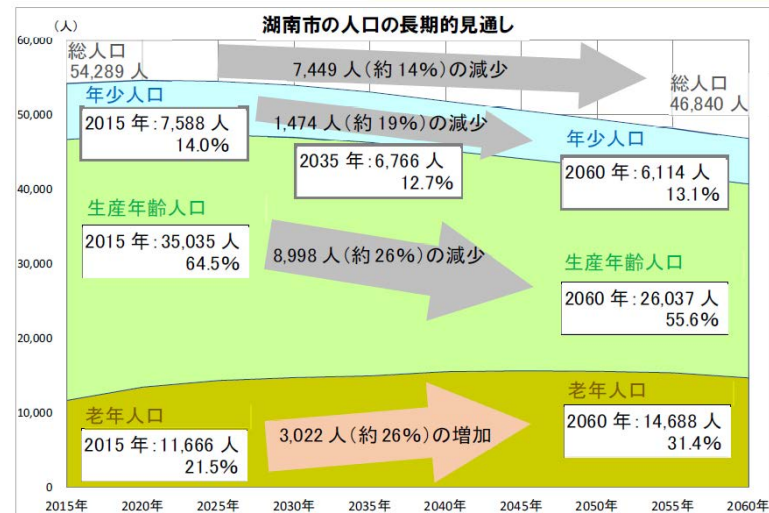
＜このままの状況で進む場合＞

2015年：54,289人
⇒ 2060年：38,286人
(約1.6万人の減少)



＜総合戦略の政策効果＞

2015年：54,289人
⇒ 2060年：46,840人
(約7,400人の減少)



◆取組と政策効果の考え方

急激な人口減少、少子化の進展に歯止めをかける

自然動態(出生数の維持)と
社会動態(転出抑制・転入促進)
への働きかけ

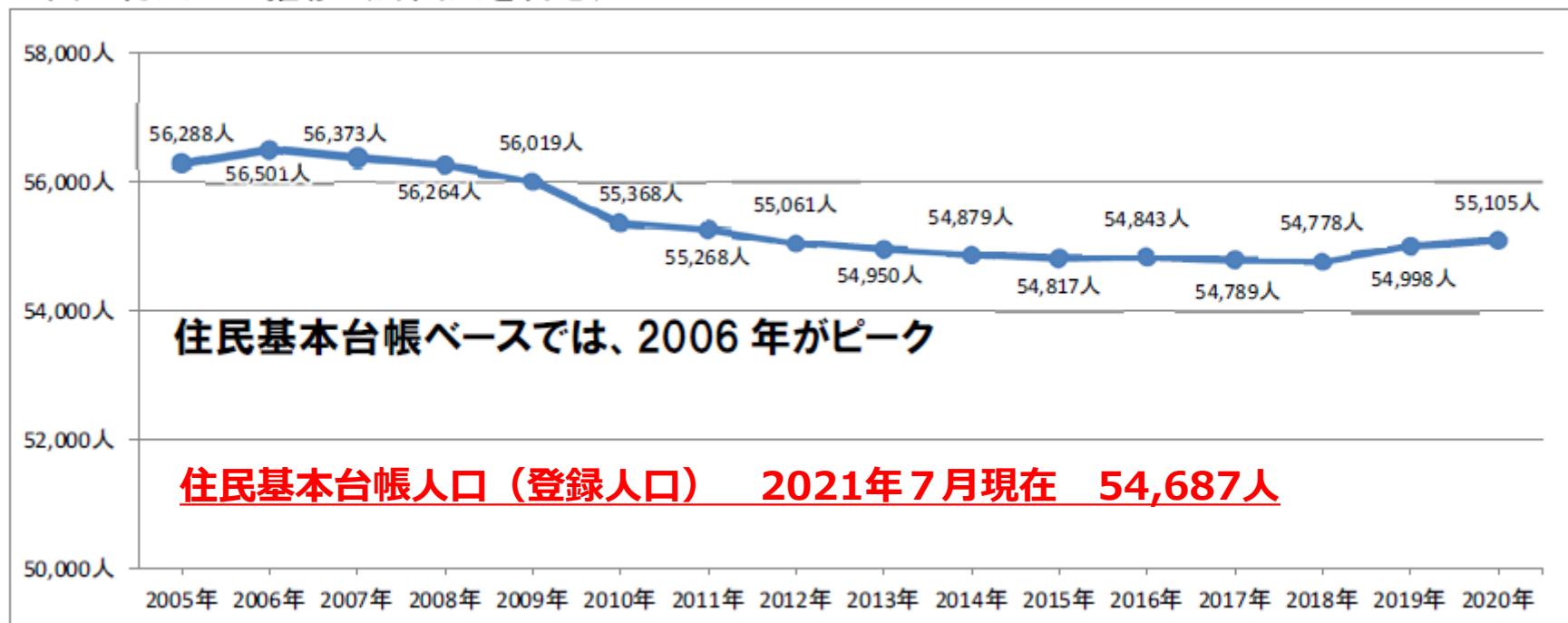
- ・強みのある産業の振興
- ・新産業の創出
- ・子育て支援、女性の活躍促進
- ・移住・定住の促進

めざす
政策効果

- ・合計特殊出生率は令和42年(2060年)に1.8(国民希望出生率)にまで上昇
- ・令和7年(2025年)には社会動態を均衡状態(転出と転入の差を0にする)に押し上げ

過去の人口推移（総人口）

■図 総人口の推移（外国人を含む）



参考：県内増減率 2020年国勢調査人口速報値（実態調査人口）

（増加）滋賀県全体：0.09

湖南市：0.37 大津市：1.24 草津市：4.89 守山市4.27 栗東市3.19

野洲市：1.31 彦根市：0.01 愛荘町：0.56

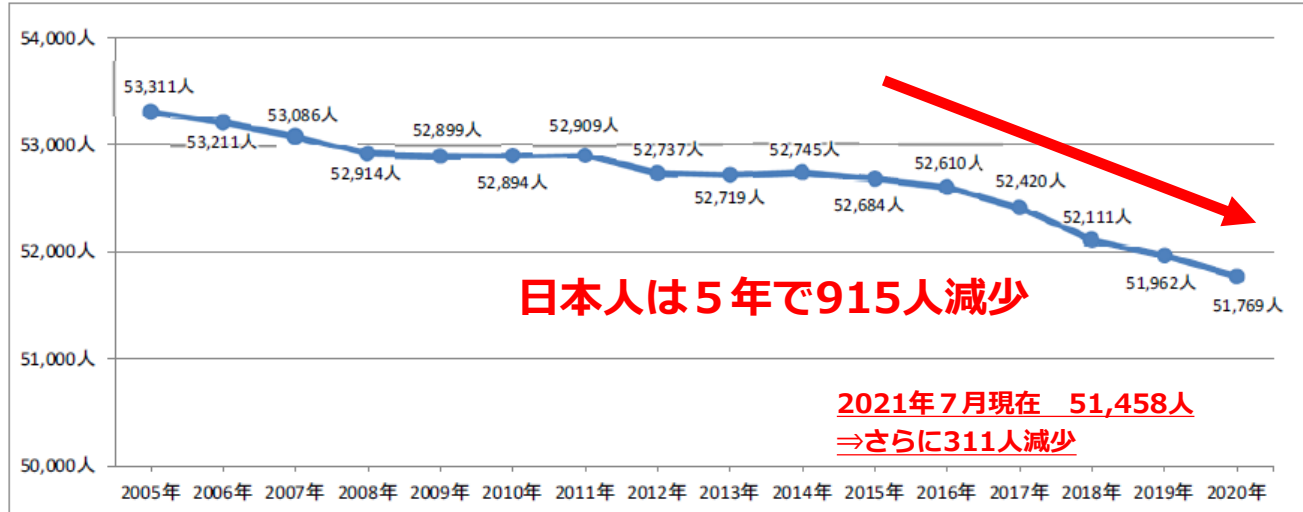
（減少）長浜市：△3.79 近江八幡市：△0.17 甲賀市：△2.73 高島市：△7.29

東近江市：△1.15 米原市：△3.92 日野町：△4.11 竜王町：△5.12

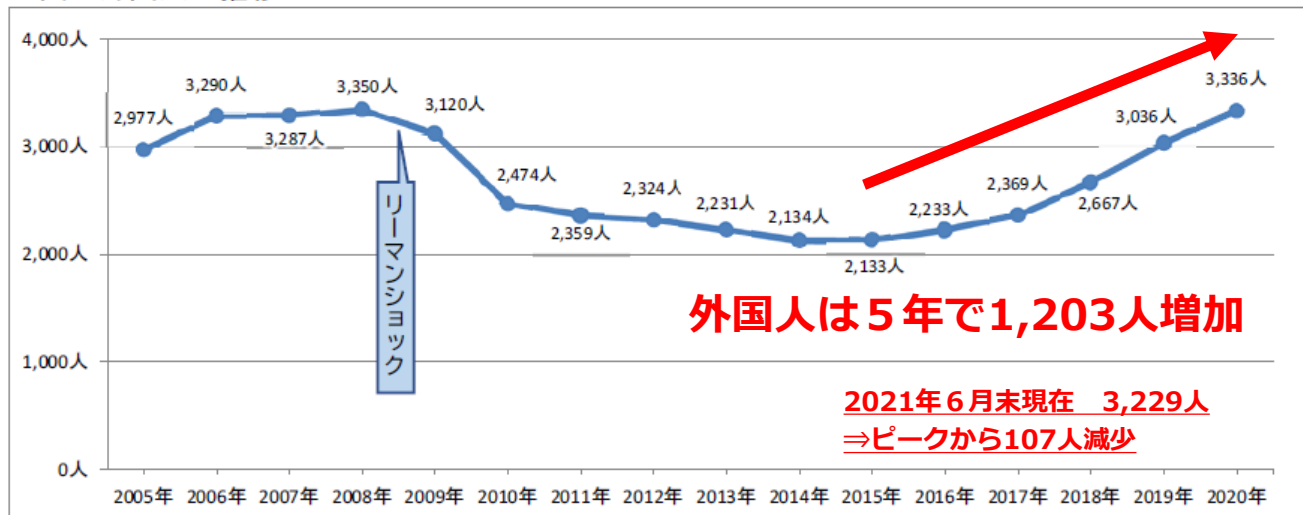
豊郷町：△3.81 甲良町：△9.58 多賀町：△0.98

過去の人口推移（日本人、外国人）

■図 日本人の推移



■図 外国人の推移



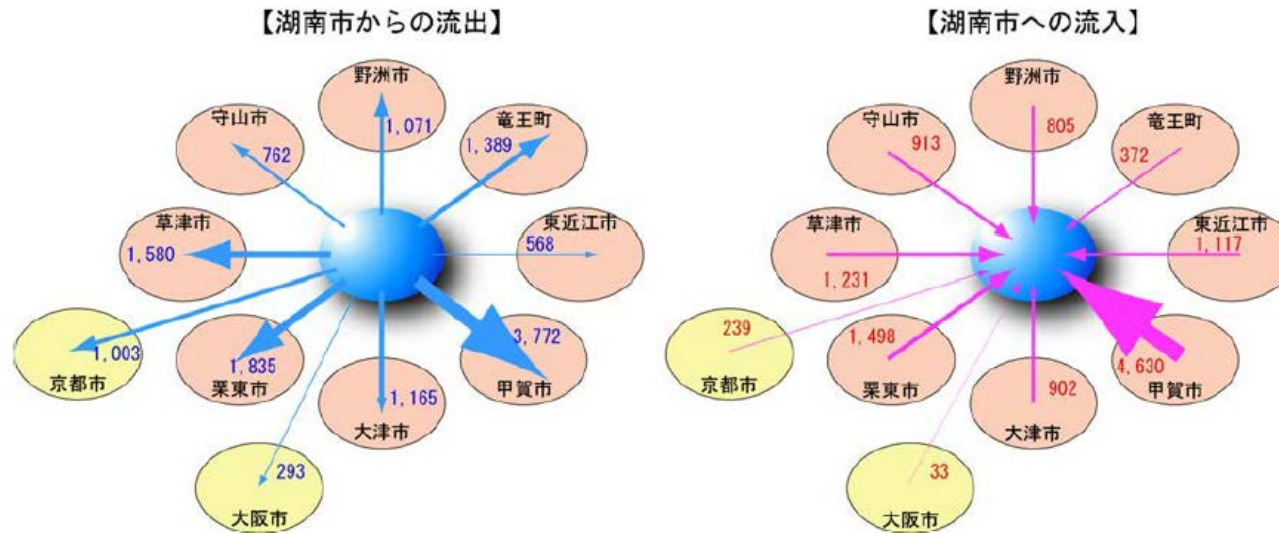
出典：住民基本台帳

外国人国籍別人口

| 国籍 | 人員数（人） |
|--------|--------|
| ブラジル | 1,456 |
| 中国 | 138 |
| インドネシア | 144 |
| 韓国 | 266 |
| ペルー | 350 |
| フィリピン | 117 |
| ベトナム | 577 |
| 総数 | 3,229 |

2021年6月末現在 ※100人以上のみ抜粋

■ 通勤・通学の移動

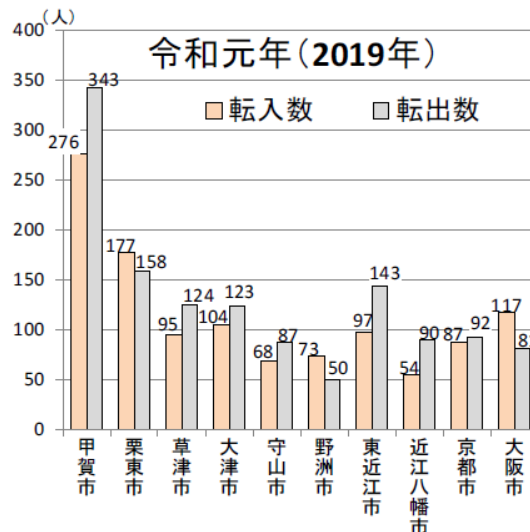


出典：国勢調査

・ 湖南市への流入人口、湖南市からの流出人口ともに、上位3市は、甲賀市、栗東市、草津市となっています。

・ 甲賀市に対しては流入超過、栗東市、草津市に対しては流出超過となっています。

■ 転入出 地域別人口の移動



出典：住民基本台帳人口移動報告

・ 2019年は甲賀市、東近江市、近江八幡市に対して、大きく転出超過となっています。

・ 年によって入れ替わりがありますが、大津市や草津市、守山市、野洲市等JR琵琶湖線沿いの市や京都市等の間で人口移動が盛んです。



《施策の方向》 3つのプランと目標指標

人口減少へ歯止めをかけ、若々しいまちを実現するには、地域で支えあう子育て環境や暮らしやすい居住環境の実現、地域経済の活性化といった地域の活力を創生していくことが重要であると認識し、次の重点プランを今後の施策の柱と位置づけ、SDGsと関連づけながら施策を展開します。

しごと・ひとの好循環

1.働く場の創出プラン

基本的方向1「安定した雇用を創出する」

- 若い世代から高齢者まで幅広い年代の人々、また、障がい者、外国人にとって、多様で魅力的な働く場の確保
- 子育てや介護、趣味等の生活と仕事が調和する多様な働き方ができる環境づくり

2.ひとへの投資プラン

基本的方向2「新しいひとの流れをつくる」

- 積極的な情報発信による移住・定住の促進や観光による交流人口の増加、関係人口の創出

基本的方向3「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

- 結婚から妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援

好循環を支えるまちの活性

3.まちづくりプラン

基本的方向4「時代にあった地域づくり」

- 市民や事業者が地域づくりの主体として地域に根ざした公益事業を担うまちづくり

基本的方向5「誰もが活躍できる社会をつくる」

- 誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会づくり

基本的方向6「安心して暮らせる住環境整備」

- 助け合いが根づく地域との協働による暮らしやすいまちづくり
- 誰もが安心して快適に暮らすことができるまちづくり

総合戦略の取組状況（総括）

産業振興・働く場の確保

本市の中心産業である第2次産業のさらなる発展を目指しつつ、第1次、第3次産業振興を図る。

「農福連携」 第1次産業（+6次産業化）

「みらい公園湖南」を拠点として、高齢者、障がい者などの就農を促進するとともに、地域の特産農産物開発、6次産業化およびブランド化を支援。

「人材確保・成長ものづくり分野支援等」 第2次産業

合同面接会やセミナーを通じて、本市の強みである製造業を担う人材を確保。

企業誘致施策では、地域未来投資促進法等の各制度を活用した設備投資への税制優遇等の支援を実施。独自支援策としては、新たな立地企業等への奨励金制度で支援。

「観光」 第3次産業

湖南三山、温泉ゆらら（オートキャンプ場・トレイルラン）、VtuberMinami、猿飛佐助、アールブリュット、弥平とうがらしなど特産品等の地域の観光資源の魅力向上・発信を進める。

「健康寿命延伸」

多様な主体と連携し、食による生活習慣病の予防、ニュースポーツの啓発を行うとともに、効果的なヘルスケア事業やサブカルチャーを活用し、若者などの無関心層を取り込む。

市民主体のまちづくり・移住定住促進

市民主体のまちづくりを進め、市民の郷土への愛着を醸成し、移住定住を促進する。また、関係人口を増加させる。

「地域主体のまちづくり」

まちづくり協議会による主体的な取組みをメニュー化した交付金により支援。

福祉分野で地域で支え合うまちづくりを推進。

「SDGs 推進（エネルギー、若者まちづくり）」

SDGsの視点による自然エネルギーの地域循環事業の促進や中高生や大学生（同志社大学連携）、市若手職員を中心とした（仮称）若者まちづくり課を創設し、地域連携の深化や関係人口の受け皿など多様なキーマンとまちづくりを行う。

「移住定住促進」

ターゲットを明確にした魅力発信や移住定住促進策の検討。

空家活用ハブセンターを設立し、マッチング等による移住・定住促進。

ローカルベンチャー事業による都市部からの移住者の起業・定住を支援。

地方創生推進交付金 活用事業一覧

実施計画＜2017年度～2019年度＞

- 都市近郊のほっとするホットな観光地・こなん
- 「みらい公園湖南」を核とした農福連携・ブランド化による地域好循環実現計画
- 地域の好循環を支える市民主体のまちづくり
- 滋賀の地域社会・産業を支えるひとづくりプロジェクト（県連携）

実施計画＜2018年度～2020年度＞

- 専門家との協働による移住・定住促進計画

実施計画＜2019年度～2021年度＞

- 要因分析を活用した健康寿命延伸プロジェクト（県連携）

実施計画＜2021年度～2023年度＞（新規）

- 湖南省 S D G s 未来都市計画

<地方創生推進交付金活用事業>

都市近郊のほっとするホットな
観光地・こなん

【2017年度～2019年度】

観光

都市近郊のほっとするホットな観光地・こなん

事業概要

地域の核となる十二坊温泉ゆららをリニューアルし、湖南三山、猿飛佐助、アールブリュットや弥平とうがらしなどの特産品など市内に点在する地域資源を一元化・ネットワーク化することで、観光入込客数・滞在時間・消費の増加を図る。

<地域資源の一元化・ネットワーク化>



<地方創生推進交付金活用事業>

**「みらい公園湖南」を核とした農福連携
・ブランド化による地域好循環実現計画**

【2017年度～2019年度】

農福連携

「みらい公園湖南」を核とした農福連携・ブランド化による地域好循環実現計画

事業概要

「みらい公園湖南」を核に、高齢者・障がい者が参画する農福連携を軸にした付加価値の高い農業を進めることで担い手を確保する。また、商品のブランド化・特産品の開発を行うとともに、大都市圏への販売ルートを開拓し稼ぐ力を生み出し、地域に好循環を創出する。

担い手育成・高付加価値農業

■農業×福祉

(設備改修)



障がい者連携

「チャレンジファーム」



弥平とうがらし混合卵
「弥平たまご」



引きこもり
社会復帰支援

試験的就農
ベビーリーフ収穫



(農福マッチング)

農業者・作業所
関係者分科会

さつき作業所×こなんイモ・夢づくり協議会



ビニールハウス建設 (チャレンジ農園)

地域の核
みらい公園湖南



市民産業交流拠点施設
「ここびあ」



魅力発信拠点施設
「HAT」

○商品の付加価値
○新規就農者
○福祉的関わり

UP

■食のブランド化

弥平とうがらし関連



「辛辣噌」



市内飲食店スタンプラリー



サツマイモ商品
「へんないも」



野洲川 鮎フェア

■大都市圏への販売ルート開拓



事業者向け勉強会



バイヤー商談会



日本橋アンテナショップ
「ここ滋賀」

■龍谷大学農学部×特産品開発・普及



からし種採取



ハチミツの採蜜



エンサイの料理教室

<地方創生推進交付金活用事業>

**地域の好循環を支える
市民主体のまちづくり**

【2017年度～2019年度】

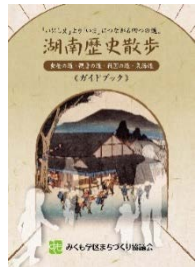
まちづくり

地域の好循環を支える市民主体のまちづくり

事業概要

7つの地域まちづくり協議会による主体的な取組の支援、まちづくり人材の育成、若者のまちづくりへの参画を促す取組により、魅力ある地域コミュニティの実現や市民の郷土への誇り・愛着（シビックプライド）を醸成し、定住移住促進につなげる。

まちづくり協議会の活動



地域の観光資源を活かしたガイドブック

農産物加工によるコミュニティビジネスの推進



地域住民も参加するタケノコ掘り（まちセンでも販売）

地域特産物の開発



市有地を活用した菜園



地域の憩いの場 ちよこつとカフェ



連携

連携

若者のまちづくりへの参画
こなん政策アカデミー（官学連携）



提案事業をブラッシュアップ
⇒2019年度予算化（推進交付金活用）
「健康寿命延伸プロジェクト」
「中学生アイデアキャンプ」
⇒2020年度予算化※コロナで延期
「若者プロジェクト課創設」

泥リンピックへの若者参画



みちくさコンパスでの中学生ソーラン



まちづくり人材の育成
まちづくりフォーラム



テーマ「地域運営組織の見直し」

シビックプライド

UP

<地方創生推進交付金活用事業>

**滋賀の地域社会・産業を支える
ひとづくりプロジェクト（県連携）**

【2017年度～2019年度】

人材確保

滋賀の地域社会・産業を支えるひとつづくりプロジェクト（県連携）

（課題） 県内に立地する大学等の卒業生の県内民間企業への就職率は、11.2%と低く、大学生等を中心とした若年層に対して県内企業等の認知度を高め、魅力を伝えることが必要

（政策の方向性） 市内企業の魅力発信・情報提供

滋賀で学び・暮らす若者が、働き・暮らし続けるための取組を推進する。また、市内企業の魅力発信・情報提供を行う場を提供するとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進や多様な働き方の実現に向けて、企業ガイドの制作などを行う。

（具体的な事業）

企業ガイド3部作

（ものづくり / 福祉 / 起業・創業）



合同就職説明会



（事業の方向性）

【継続】 合同ジョブフェア（45歳までを対象） + 合同就職説明会（障がい者対象）
+ 就職セミナー を下記のとおり開催

来場者数 合同ジョブフェア R1:74人 内定：17人（延べ人数）

合同就職説明会 R1:24人

主体：湖南省単独で開催 ⇒ H30～甲賀市と合同で実施

場所：サンライフ甲西 ⇒ H30～草津エストピアホテル

【終了】 企業ガイド ※冊子の印刷のみ継続

3部作（ものづくり、福祉、起業・創業）完結

＜地方創生推進交付金活用事業＞

**専門家との協働による
移住・定住促進計画**

【2018年度～2020年度】

移住定住

専門家との協働による移住・定住促進計画

事業概要

市HPリニューアルによる新たな移住定住サイトの作成、地域の専門家との協働によるクラウドファンディングの立ち上げ支援を含めたシティプロモーションや空家サポートセンター（あきやナクス）の活用等により移住者を増やし、市民の愛着を醸成し定住を促進する。

クラウドファンディング/シティプロモーション



魅力あるまちを効果的にPR

市HP 移住定住サイト

移住者・定住者UP

地区別人口推計データ作成

空家サポートセンター「あきやナクス」



専門家 地域活性化センター

第二次湖南省総合計画後期基本計画
第7章総合戦略 策定
「人口減少を見据えたまちづくり」
意見公募の参考資料として活用

<地方創生推進交付金活用事業>

**要因分析を活用した健康寿命
延伸プロジェクト（県連携）**

【2019年度～2021年度】

まちづくり

要因分析を活用した健康寿命延伸プロジェクト（県連携）

事業概要

産官学など多様な主体と連携し、気軽に楽しめる食やスポーツの開発、健康に対する無関心層を好奇心に変える魅力的なヘルスケア事業等により習得した知識を、地域健康リーダー等を通じて普及・定着させ、生涯を通じて輝ける健康なまちづくりを目指す。

健康茶の開発

(特産品)
東寺献上ゴボウ（昭和天皇に献上）

- (連携先)
- ・ここどりビジネスコンテスト優秀者
 - ・地域おこし協力隊 ・市商工会
 - ・月桃茶販売事業者
 - ・椎の木会 落穂寮
 - ・しあわせ作業所



食と運動の知識の習得
スポーツフェスティバル×健康まつり

<R1年度 KPI(イベント参加者延べ人数)>
達成：実績1,790人（目標1,500人） R2中止

市民の健康寿命 UP



ヘルスケア事業

- フィットネスクラブ運営会社RIZAP
RIZAP健康セミナー（集団プログラム）
定員100名



(実施計画2年目：2020年) 中止
RIZAPパッケージ
・健康増進プログラム（定員20名予定）
・市特産品を使った健康レシピの開発
⇒普及のための料理教室

健康スイーツの開発

(特産品)
里芋、朝国ショウガ

(協賛企業)
サラヤ(株)（ラカントの提供）

(連携先)



市健康推進員



農業生産者と地域おこし協力隊



サブカルチャー活用事業

- ・VtuberMinami
新衣装制作
（医者・スポーツ）
- ・鉄拳動画制作



ニュースポーツ開発・イベント運営

(実施主体) 市スポーツ協会
(連携先)
中学生アイデアキャンプ
・市内中学生 ・地域おこし協力隊



バルーンフープ



ピンポンパンポン

＜地方創生推進交付金活用事業＞

湖南省 S D G s 未来都市計画

【2021年度～2023年度】

SDGs

湖南省SDGs未来都市計画（今年度スタート）

事業概要

地域資源を活用した自然エネルギー等の導入により地域経済を活性化させることや、市民・企業のSDGsに関する取組を広めることによって、地域資源との関わりを見つめ直し、誰もが参画できるまちづくりを推進し、地域が主体となった持続可能なまちを創造します。

■ 滋賀県内自治体初

<2020年7月> SDGs未来都市認定

<2020年8月> 湖南省「ゼロカーボンシティ宣言」 2050年までにCO2排出量実質ゼロに



シュタットベルケ構想事業

こなんウルトラパワー(株)を核とした官民連携により、公共施設のLED化等の設備更新・維持管理を進めることで、機能向上、コストの縮減と脱炭素化を両立した取組を検討。



連携協議会設置

民・産・官・学・金との連携により設置。協議会で取組事例を共有しながら、SDGs関連事業への企業の参画を増加。



農福／林福事業

サツマイモ栽培等にかかる農福連携の取組、イモ製品等の六次産業化検討を行うことで、障がいのある人や高齢者が社会活動に参画することを推進する。／こにゃん木の駅プロジェクトと障がい者の連携によるバイオマス燃料安定供給のため、コーディネータを育成。



< SDGs若者まちづくり／教育 >

留学フェローシップ × 同志社大学政策学部

若者まちづくり課プロジェクト

学生が主体的にまちづくりへ参加できる「若者のたまり場」をつくり上げるプロジェクト。SDGsの視点によるテーマ「エネルギー」「森林」などをもとに、市内地域をフィールドに学びの場を提供。

8月：セミナー（3回）
秋頃：フィールドワーク
12月：発表

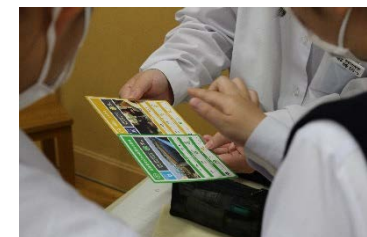


市内中学・高校 × こなんウルトラパワー（株） × 市内企業

地域資源教育推進事業

SDGsに取り組む企業と連携し、市内中学生・高校生へのSDGs教育を探究学習講座を通じて、将来世代を担う若者を育成。

5月～9月
SDGsカードゲーム等
10月～ 探究学習等
3月 発表



＜移住支援施策＞

結婚・子育て支援事業一覧

結婚・子育て支援事業一覧（移住支援施策）

| 事業区分 | 事業名 | 事業内容 | 担当課 |
|--------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 結婚（妊活）支援 | 結婚新生活支援事業 | <p>経済的な理由で結婚に踏み出せない世帯を対象に、結婚に伴う新生活の支援を行う。</p> <p>●支援内容 新婚世帯に対して、住居費および引っ越し費用の一部（上限18万円）を助成。 妊活セミナー開催による妊活相談支援。</p> | 地域創生推進課 |
| 出産支援 | 特定不妊治療助成事業 | 特定不妊治療にかかる経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成。 | 健康政策課 |
| 医療費助成 | 乳幼児医療費の助成 | 就学前の子どもの医療費の自己負担分を助成。 | 保険年金課 |
| 医療費助成 | 小中学生医療費の助成 | <p>・入院医療費については自己負担分を助成。</p> <p>・通院医療費については、毎年1月1日から12月31日までの期間に一人当たりの医療費の自己負担の合計が50,000円を超えた場合に、その超えた額を助成。</p> <p>⇒ 今年9月から医療費自己負担（保険診療内）を全額助成</p> | |
| 育児支援 | 病児保育事業 | 生後6か月から小学校6年生までの子どもが病気の回復期に至らない状態のため、または回復期であるが集団保育等が困難な期間について、病児専用保育室のある施設において一時的に預かる事業を市内2カ所で病児保育事業を実施。 | 子ども政策課 |
| 情報提供・相談体制等整備 | 子育て支援センター | 親子で楽しく遊ぶ場や子育てに関する情報を提供。子育て仲間と話し合ったり相談したりできる場所。 | |
| | ファミリー・サポートセンター | 子育ての手助けをしてほしい人とお手伝いしたい人の相互援助活動を有料で行う会員組織を運営。 | |
| | 子ども家庭総合センター | あらゆる子育て相談に応じるため中学校区ごとに窓口の設置 | みくも子ども家庭総合センター いしべ子ども家庭総合センター いわね子ども家庭総合センター しもだ子ども家庭総合センター |

＜意見交換テーマ＞

湖南省市の

情報発信について

現在の市情報発信の基本的考え方

<誰に対して>

行政情報を求めている人

⇒子どもからお年寄りまで

<どのような方法で>

できるだけ多くの媒体を通じて発信

⇒紙媒体からSNSなどの新たな方法まで

整理すると・・・

- ▶ 行政情報を求めている人が
 - ▶ 意識的に求めた情報を
 - ▶ 容易に検索できる
- ように環境を整備する

市民活動支援や市外へのシティプロモーションについては・・・

例えば、市民活動のプロモーション支援を行うクラウドファンディング支援事業は、チラシを市内組回覧で配布する支援、メディアに取り上げてもらうための働きかけなど、広く周知するための手法を幅広く活用する。

情報媒体（生活情報）

- 広報こなん
- 湖南市ホームページ
- 情報アプリ「こなんいろ」
- タウンメール
- L I N E
- 各種イベント広報チラシ・ポスター
- 子育てガイドブック・企業ガイド等冊子



情報媒体（シティプロモーション）

- 湖南省公式YouTubeチャンネル
- クラウドファンディング（WEB、市内組回覧）
- SNS（Facebook, Twitter）
- メディアへの資料提供（新聞社・放送局等）
- 観光協会ホームページ等
外部団体からの発信



市公認のクラウドファンディング公開中（8/31（火）まで）

市キャラクター

- こにゃん
- いしべえどん
- 公式YouTuberMinami



誰に対して？
市民・移住希望者・観光客・
関係人口？

発信の内容？

思い切って
やめることも必要？

年齢層は？

予算や人員に限りがある中で、 どのように効果的に情報発信 していくべきか？

情報の鮮度？

プロモーション分野でご活躍の方には、
市外に発信する効果的な方法のアイデアをお願いします。

ツールの種類？使い方？
インスタ・TikTok？

呼びかけ先？
学校・企業・自治会

| 発信媒体 | R3予算(円) 人件費除く | 登録者数(人)等 | 開始時期 |
|-----------------|---------------|-------------------------|------|
| 広報こなん | 11,052,000 | 発行部数(月) 22,000部 | — |
| ホームページ | 2,290,200 | 閲覧数(直近1年間) 350万回 | H16 |
| アプリこなんいろ | 1,729,200 | 5,867 | H29 |
| タウンメール | 1,833,000 | 14,278 | H18 |
| YouTube公式チャンネル | 0 | 1,790 | H25 |
| 公式VtuberMinami | 0 | 視聴数(直近1年間7回の平均) 666回 | H31 |
| LINE(今年8月~機能拡張) | 800,000 | 2,204 | R2 |
| Face book | 0 | 2,417 | H23 |
| twitter | 0 | 1,673 | H31 |
| クラウドファンディング | 0 | 総支援者数 877 | H30 |